

右手のないダウン症のピアニスト 鈴木凜太郎さんが中田市長を表敬訪問

<内容>

ダウン症、右手欠損、知的障害は重度という先天性の障害があるが、「両手で」弾くピアノ演奏の活動を15年以上続けられている鈴木凜太郎氏が令和8年度ひょうごユニバーサル社会づくり賞の個人部門・知事賞を受賞されましたので、その報告のため、伊丹市長を表敬訪問します。

【日時】令和8年9月8日（火）17:30～18:00

【場所】市長室



<鈴木凜太郎氏 プロフィール>

伊丹市生まれ、伊丹市在住 生年月日 1991年1月11日 35歳
ダウン症、右手欠損、知的障害は重度という先天性の障害があるが、「両手で」弾くピアノ演奏の活動を年間約20回程度、15年以上続ける。4歳で阪神淡路大震災を経験した事等を踏まえ、宮城県、熊本県の被災地でも演奏を行う。伊丹で生まれ、南小、南中、昆陽里特別支援学校、卒業後は「NPO 法人手をつなぐ」に所属して、市立障害者福祉センター「アイ愛センター」内の喫茶コーナー「茶房はこべ」で就労している。
11歳よりピアノを習い、2009年にバンクーバー、2013年にはウィーンでの国際障害者ピアノフェスティバルに出場、2014年には台湾の(財)周大観文教基金会より「いのちのノーベル賞」と称される「全球熱愛生命奨章」を受章。2017年には日本で初めての知的障害者のビューティコンテスト「Special Beauty Japan」でメンズ部門グランプリを受賞、2021年には東京2020パラリンピックの聖火ランナーを務める。2026年兵庫県より「令和8年度ひょうごユニバーサル社会づくり賞」個人部門・知事賞を受賞。

<直近の活動および今後の主な予定>

5月26日 伊丹ユネスコ協会主催「鈴木凜太郎ピアノリサイタル」でピアノ演奏
6月6日 伊丹市視覚障害者協会主催「ふれあいコンサート2026」でピアノ演奏
7月10日 第6回 Aya's サンクスコンサートでピアノ演奏
10月4日 在英国日本国大使館主催「Japan MATSURI2026 ENGLAND」に「スマイルウオーキング倶楽部」メンバーの一員として参加し、ロンドン・トラファルガー広場でピアノ演奏を予定

<問い合わせ先>

伊丹市健康福祉部地域福祉室障害福祉課
TEL : 072-784-8032 FAX : 072-784-8006
担当 : 山下